

## 個別施策 III-10 活力ある産業が芽吹くまちの実現

### 1. めざすまちの姿・状態

多様な産業の集積や、人々が集まることで発生するニーズが溢れる都市としての特性を活かし、社会環境の変化に対応した事業革新や新たな価値創造に向けた積極的な事業活動を支援することで、持続的に発展するまちをめざします。

また、就労支援と人材確保支援の双方に取り組むことによって、働く人と企業がともに支え合い、発展することができるまちづくりを目指します。

### 2. 現状と課題

#### 産業の創造・連携・発信

- ・ 情報化の進展やグローバル化、外国人観光客の増加など、新宿の産業を取り巻く環境は大きく変化しており、そうした社会環境の変化に対応した事業革新や新たな価値創造に向けた積極的な事業活動を支援していくことが必要です。
- ・ 区の持つ都市としての特性を活かし、区内で創業する人を増やしていくことが必要です。
- ・ 地場産業やものづくり産業など、区内の特色ある産業への就業を志す人材の創出に向けた効果的なPRに取り組んでいくことが必要です。

#### 地域における雇用の促進

- ・ 従来、国の政策であった雇用対策については、地域の自主性・自立性を高める国の方針のもとに、地域の実情に応じた的確な対応が地方自治体に求められてきています。
- ・ 若者や中高年の正規雇用化、高齢者や女性の活躍推進等の課題に取り組むことが必要です。
- ・ 中小企業の人材確保については一層厳しい状況下であり、中小企業と求職者のミスマッチの解消を図ることも重要な課題です。さらに、中小企業の採用力強化や、働き方改革の推進、処遇改善の実行による従業員の定着率向上に取り組むことが必要です。

### 3. 施策の方向性

#### 産業の創造・連携・発信

- ・ 事業革新や新たな価値創造に向けた経営基盤の強化や人材育成の取組みを支援するとともに、連携・交流の場を提供し、企業相互のネットワーク形成を図ることで、新たな事業展開につなげます。また、来街者の増加を好機ととらえた企業を支援します。
- ・ 創業支援については、区内創業に向けた支援に努めます。
- ・ 産業施策などの情報発信に積極的に取り組み、事業活動を支援します。

- ・ 染色業や印刷製本関連業などの伝統産業・地場産業における技術の継承、発展に努めます。

#### 地域における雇用の促進

- ・ 国、東京都との連携を更に強化するとともに、民間のノウハウを活用し、地域の雇用をめぐる課題に迅速かつ的確に対応していきます。
- ・ 若者や中高年の正規雇用化、高齢者や女性の活躍推進に取り組むとともに、中小企業に対して人材確保等の支援を行うことで、求職者と中小企業のマッチング強化を図ります。また、中小企業の働き方改革を推進し、処遇改善を支援することで、誰もが働き続けられる環境を構築します。

#### 4. 各主体の主な役割(例示)

##### ○区民：

消費活動を通じた産業振興への寄与  
 企業や区が行う産業振興の取組みへの協力  
 伝統産業・地場産業の理解と継承 起業へのチャレンジ

##### ○事業者：

創意工夫や自助努力に基づく事業活動  
 経営基盤や情報発信の強化  
 雇用の創出や従業員の育成、福利厚生を増進  
 地域社会の発展への寄与

##### ○教育・研究機関：

新たな研究分野の開拓 企業、区との連携  
 産業振興を担う人材の育成

##### ○産業経済団体・金融機関：

事業者の創意工夫及び自助努力に基づく事業活動に対する環境整備  
 事業者の経営基盤の強化、経営革新への支援

##### ○区（行政）：

事業者の創意工夫及び自助努力に基づく事業活動の支援  
 産業振興に関するネットワーク形成 産業に関する情報収集と発信  
 産業振興を担う人材の発掘と育成  
 社会経済状況の変化に適応する事業転換の支援  
 創業及び事業承継のための環境整備 創造力のある産業の育成  
 中小企業者の活力ある成長と発展のための取組みの実施  
 地場産業の持続ある発展のための取組みの実施  
 区民、事業者、教育・研究機関との連携 就労・就業の支援

#### 5. 関連する個別計画

- ・ 新宿区産業振興プラン

## 個別施策 III-11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援

### 1. めざすまちの姿・状態

魅力ある商店街づくりを進め、暮らしやすさとにぎわいの調和がとれた、人々のふれあいと交流のあるまちをめざします。

### 2. 現状と課題

#### 魅力ある商店街の活性化に向けた支援

- 商店会員数の減少や店主の高齢化などによって人材が不足し、商店街活動が縮小する商店街もあり、商店街の組織力を強化し、商店街の魅力づくりの取組みを支援することが必要です。
- 多様な主体との連携を通じて、商店街の活性化や魅力づくりを図っていくことが必要です。
- 商店街は地域のコミュニティを支えるほか、地域の安全・安心にも貢献しているため、地域に根差した商店街の振興を支援することが必要です。

### 3. 施策の方向性

#### 魅力ある商店街の活性化に向けた支援

- 商店街全体の魅力を高めるために、商店街を構成する個店それぞれの魅力づくりや、創業支援も含めて積極的に事業の革新を図る個店の取組みを支援し、新たな価値の創造を促進するとともに、取組み事例の共有化を図ります。
- 商店街と多様な主体（大学や企業等）との連携の機会を提供することによって、商店街活動の活性化を図り、多くの来街者が商店街を訪れ、賑わう環境の創出を支援します。
- 地域のコミュニティにとって安全・安心な環境を提供し、区民の消費や暮らしを支える商店街の魅力を高めることによって、地域に根差した商店街の振興を図ります。

### 4. 各主体の主な役割(例示)

#### ○区民：

地域の魅力づくりへの参加  
 地域商店街の活用、イベントなどへの参加  
 来訪者への情報提供、交流、ふれあいの場づくり

#### ○商店会：

人が集まる魅力的な商店街づくり

区民や事業者、来訪者に対する情報提供  
商店街に関するイベントや事業の企画・実施  
商店会への加入の促進

○事業者：

魅力的な店舗づくり  
商店街振興への参加・協力  
周辺的生活環境への配慮

○区（行政）：

多様な主体との連携促進や支援  
商店会サポーターを通じた支援  
都と連携した補助金による商店街の支援

**5. 関連する個別計画**

・新宿区産業振興プラン

## 個別施策

## Ⅲ-12

## まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力による賑わいの創造

## 1. めざすまちの姿・状態

新宿が持つ歴史や、文化、芸術などの多彩な魅力を発掘・創造・発信し続けることにより、区民のまちへの愛着と誇りを醸成します。

また、こうした多彩な魅力を活かし、国内外から多くの方々を新宿のまちへ惹き付け、賑わいを創出していきます。

## 2. 現状と課題

文化歴史資源の活用と情報発信

- 新宿歴史博物館をはじめとする文化歴史施設のさらなる周知と利用促進が必要です。
- 新宿に足跡を残した文化人等の、その新宿とのゆかりについて、さらなる情報発信が必要です。

文化の創造と発信

- 区民と来街者が文化芸術に触れる機会を拡げるとともに、活動者として、また、愛好家や支援者として、文化芸術に関わっていく仕組み作りが必要です。
- 新宿のまちの魅力として、新宿の文化歴史資源、文化芸術資源等を活用し、区民の地域への愛着や誇りを高め、国内外からの来街者の更なる増加を図る取組みが求められています。
- 新宿のまちが持つ文化芸術的な魅力を創造・発信するため、文化団体等の自主的な活動を引き出すとともに参加団体間の連携をより深めて、ネットワークづくりを促進することが求められています。
- 区内の文化芸術イベントの更なる認知度の向上を図るとともに、文化芸術イベント相互の連携を強化する必要があります。

## 3. 施策の方向性

文化歴史資源の活用と情報発信

- 貴重な文化・歴史資源を掘り起こし、継承・発展・発信することにより、区民のまちへの愛着と誇りを育み、多くの人々が繰り返し訪れたいくなるまちづくりを進めます。
- 漱石山房記念館を中心とした既存の文化歴史施設を地域の歴史や文化の情報発信の拠点として、区民をはじめ来街者や文学・歴史ファン等の様々な人々が集い、交流する機会を提供します。
- 国民的文豪・夏目漱石をはじめとした新宿区ゆかりの文化人等を、貴重な文化歴史資源として全国に広く情報発信します。

#### 文化の創造と発信

- 新宿の多彩な魅力を発掘・創造・発信し続けることにより、新宿の魅力やブランド力をさらに高め、区民が誇れる、来街者が繰り返し訪れたいまち・新宿を創造します。
- 新宿のまちを文化芸術活動の発表の場として活用し、新宿の新たな魅力づくりを進めます。

#### 4. 各主体の主な役割(例示)

##### ○区民：

- 地域の魅力づくりへの参加
- 文化芸術の鑑賞、創作、表現活動への参加
- 歴史や伝統文化の理解、保存と継承
- 来街者への情報提供、交流、ふれあいの場づくり

##### ○地域組織、NPO※、コミュニティグループなど：

- 歴史や伝統文化の保存と継承
- 文化芸術を継承、発展、創造していく人材の育成
- 文化芸術に関する活動の情報交換や多様な場づくり
- 区民や事業者、来訪者に対する情報提供
- 文化歴史資源の保護、活用の推進

##### ○事業者：

- 文化芸術に関する支援
- 文化芸術活動の展開
- 文化芸術情報の発信・提供

##### ○区（行政）：

- 文化芸術に関する活動の支援と情報の発信
- 歴史や伝統文化の保存と継承の支援

## 個別施策

## Ⅲ-13

## 国際観光都市・新宿としての魅力の向上

## 1. めざすまちの姿・状態

官民一体による観光振興や産業振興などの施策を総合的に推進し、国際観光都市としての魅力とブランド力をさらに高め、「賑わい都市・新宿」の実現をめざします。

国内外から新宿を訪れる人たちが、安心して快適に新宿のまちを楽しむことができる世界に誇れるまちをめざします。

## 2. 現状と課題

新宿のまちの魅力の発信

- ・ 新宿の魅力の創出・発信を効果的に行うため、地域団体、企業等と連携し、そのスキル、ノウハウ、ネットワーク等を十分に活用することが必要です。
- ・ 区内各エリアの観光資源を活用し、回遊性を高めていくことが必要です。

新宿ブランドの創出

- ・ 誰もが新宿のまちをイメージできるような、魅力あるブランドの創出が求められています。

ICT※（情報通信技術）の活用

- ・ 外国人旅行者から特に要望が強く、情報提供ツールとしても活用できる公衆無線LAN※環境の整備の促進が必要です。
- ・ 区内の多彩な観光資源について、外国人旅行者をはじめ来街者が必要とされる情報を、的確に提供することが必要です。

観光案内機能の充実

- ・ 多彩な魅力がある新宿のまちを楽しめるよう、気軽にまち歩きができ、目的地に迷わずに向かえる環境が求められています。
- ・ 丁寧に的確な観光情報を提供し、多くの来街者に利用されている新宿観光案内所の更なる機能強化が必要です。

## 3. 施策の方向性

新宿のまちの魅力の発信

- ・ 官民連携しての「ALL新宿」の体制で観光振興を推進する一般社団法人新宿観光振興協会と連携して、そのスキル、ノウハウ、ネットワーク等を十分に活用し、新宿の多彩な魅力を発掘・創造し、観光資源として効果的に発信していきます。
- ・ 観光立国を推進する国や、東京都などの関係機関や企業等と連携して、外国人旅行者の受入れ環境の整備を推進します。

新宿ブランドの創出

- ・ 区内の魅力ある商品や製品を、創出し、広く発信・普及させていきます。
- ・ 新宿ならではの魅力あるスポットや観光資源についても、新宿のブランドとして発信していきます。

#### ICT※（情報通信技術）の活用

- ・ 公衆無線LAN※等の外国人旅行者が容易にインターネットに接続できる環境について、官民連携により、利用可能エリアを拡げていきます。
- ・ 区内の多彩な観光資源について、データベース化するとともに検索機能を加え、外国人旅行者をはじめ来街者が必要とされる情報を、的確に提供します。

#### 観光案内機能の充実

- ・ ピクトグラム※（絵文字）や多言語表記によるわかりやすい観光案内標識の整備を進め、気軽にまち歩きを楽しめ、また、目的地にストレスなく辿り着ける環境を整えます。
- ・ 更に多くの来街者に対応し、その満足度を高めていくため、新宿観光案内所の機能の拡充を図ります。

#### 4. 各主体の主な役割(例示)

##### ○区民：

地域の魅力づくりへの参加、来訪者への情報提供と交流

##### ○地域組織、NPO※、コミュニティグループなど：

地域の魅力づくりへの推進  
来訪者への情報提供と交流

##### ○事業者：

観光資源の創造・発信  
ICT※（情報通信技術）の活用  
観光案内機能の充実

##### ○区（行政）：

観光資源の創造・発信  
ICT※（情報通信技術）の活用  
観光案内機能の充実

10 活力ある産業が芽吹くまちの実現

85	<b>計画事業名</b>	観光と一体となった産業振興	総事業費	39,967	
	計画事業概要	新宿の産業や国際観光都市としての魅力を国内外に広く発信するため、一般社団法人新宿観光振興協会と連携して「しんじゅく逸品」や区内のものづくり産業を広く普及することにより、新宿のブランド力の向上と新たなものづくり人材の創出につなげ、活力ある産業が芽吹くまちを実現します。			
85①	<b>枝事業名</b>	しんじゅく逸品の普及	所管部	文化観光産業部	新規
	枝事業概要	<p>「しんじゅく逸品マルシェ」を、一般社団法人新宿観光振興協会と連携して開催し、出展企業の商品・製品を「しんじゅく逸品」として登録するとともに、出展企業を対象とした「販売力強化セミナー」を開催し、販売力強化を支援します。「しんじゅく逸品」を広く普及することにより、区内中小企業等の新たなビジネスチャンスへの支援や、区内への誘客の促進、売上拡大と地域における消費につなげていきます。</p> <p>併せて、地場産業団体等への支援や「しんじゅく逸品」を活かした新宿ブランドの創出に取り組んでいきます。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
	29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画		
			30年度	31年度	32年度
	・「しんじゅく逸品マルシェ」来場者数 2万人/年	・「しんじゅく逸品マルシェ」来場者数 3万人/年  ・「しんじゅく逸品」登録数 計50品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しんじゅく逸品マルシェ」の開催</li> <li>・販売力強化セミナー 1回</li> <li>・新宿ブランドの開発に向けた支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しんじゅく逸品」への登録 計40品</li> <li>・「しんじゅく逸品」紹介冊子の発行</li> <li>・「しんじゅく逸品」を活かした新宿ブランドの創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しんじゅく逸品」への登録 計50品</li> </ul>
	事業費(千円)	34,985	10,091	15,062	9,832
85②	<b>枝事業名</b>	新宿ものづくりの振興	所管部	文化観光産業部	分割
	枝事業概要	区内の事業所でもものづくり産業に携わり、優れた技術・技能を持つ方を、新宿ものづくりマイスター『技の名匠』に認定するとともに、ものづくり産業発信動画を制作し、一般社団法人新宿観光振興協会と連携して区内外に広くPRすることで、区内ものづくり産業を志す人材の創出とさらなる活性化を図ります。			
	29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画		
			30年度	31年度	32年度
	・新宿ものづくりマイスター認定者数 46名	・新宿ものづくりマイスター認定者数 55名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新宿ものづくりマイスター認定 3名</li> <li>・ものづくり産業発信動画の制作・発信</li> </ul>		
	事業費(千円)	4,982	1,595	1,765	1,622

86	計画事業名	中小企業の新事業創出支援	総事業費	32,799	
計画事業概要		中小企業者の革新性や技術力を活かした新事業の創出を支援するため、創業期の事業者が持つ事業シーズ※を発掘・育成するとともに、中小企業者が取り組む新たな事業に対する助成を行います。また、中小企業者相互の交流の場を提供することにより、事業連携による新事業の創出を支援します。			
86①	枝事業名	新宿ビジネスプランコンテスト	所管部	文化観光産業部	新規
枝事業概要		東京商工会議所新宿支部と連携して、「新宿ビジネスプランコンテスト」を開催します。応募・審査段階からセミナーや個別指導を行うことで、事業者の事業計画策定のブラッシュアップを図るとともに、優れた事業を表彰し、フォローアップすることで創業期の事業者の新たな事業創出を奨励します。			
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新宿ビジネスプランコンテスト」 応募件数20件/年</li> <li>ブラッシュアップセミナー 1回/年</li> <li>フォローアップ指導 18回/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新宿ビジネスプランコンテスト」 応募件数20件</li> <li>ブラッシュアップセミナー 1回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォローアップ指導 9回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォローアップ指導 18回</li> </ul>	
事業費(千円)	8,333	2,579	2,769	2,985	
※事業シーズとは、事業化や製品化の可能性のある技術・ノウハウ・アイデアなどのことです。					
86②	枝事業名	新製品・新サービス開発事業支援助成	所管部	文化観光産業部	新規
枝事業概要		区内中小企業者が行う新製品・新サービスの開発に対し、経費の一部を助成することにより、新事業創出に向けた取組みを支援します。			
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>新製品・新サービス開発事業支援助成 計21件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新製品・新サービス開発事業支援助成 7件</li> </ul>			
事業費(千円)	23,026	7,630	7,698	7,698	

86③	枝事業名	新宿ビジネス交流会	所管部	文化観光産業部	分割
枝事業概要		東京商工会議所新宿支部と連携して、テーマ性のある新宿ビジネス交流会を開催し、共通の目的を持った中小企業者が交流する場を設けることで、新事業創出のための連携支援を行っていきます。 さらに、テーマに合わせた講演等により参加者に有益な情報提供を行うことで、中小企業者の経営支援を行っていきます。			
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
・新宿ビジネス交流会 5回/年 ・事後アンケートにおける満足度 70.1% (5回平均)	・新宿ビジネス交流会 3回/年 ・事後アンケートにおける満足度 80% (9回平均)	・新宿ビジネス交流会 3回	→		
事業費 (千円)	1,440	480	480	480	

◆中小企業の人材確保と就労支援

区内中小企業の人材確保、定着を図るため、企業の処遇改善を支援し働き方改革を推進することにより、安心して働き続けられる職場を創出します。併せて、若者や中高年の正規雇用化、高齢者や女性の活躍推進に取り組み、求職者と中小企業のマッチング強化を図ります。

1 1 魅力ある商店街の活性化に向けた支援

87	計画事業名	にぎわいにあふれ環境にもやさしい商店街支援	所管部	文化観光産業部	統合
計画事業概要		商店会等が実施する、イベント事業や活性化事業、商店街路灯のLED化等の省電力化等の事業に対して、必要な費用の助成を行い支援することで、にぎわいにあふれ、環境にもやさしい商店街づくりの支援を行います。			
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
・イベント・活性化事業における新規事業の申請件数 23件/年	・イベント・活性化事業における新規事業の申請件数 15件/年	・イベント事業への支援 100件 ・活性化事業への支援 10件 ・環境事業への支援 10件	→		
事業費 (千円)	596,616	198,872	198,872	198,872	

88	<b>計画事業名</b>	商店街の魅力づくりの推進	総事業費	76,655		
<b>計画事業概要</b>		商店会情報誌の発行や、大学等との連携による商店街支援事業の実施により、商店街を取り巻く環境の変化への対応や、各商店街がもつ特性を活かした商店街づくりを支援することにより、商店街の魅力づくりを推進します。				
88①	<b>枝事業名</b>	商店会情報誌の発行	所管部	文化観光産業部	継続	
<b>枝事業概要</b>		商店会、商店主向けの情報誌を発行し、先進事例等の紹介や新たな魅力の発掘など、商店経営、商店会活動の参考となる情報を提供することにより、商店会等の魅力的な取組みを支援し、商店街の活性化を図ります。				
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画				
		30年度	31年度	32年度		
・商店会情報誌の発行 4回 (各6,000部、魅力ある商店会等の特集 8商店会)	・商店会情報誌の発行 計12回 (各6,000部、魅力ある商店会等の特集 24商店会)	・商店会情報誌の発行 4回 (各6,000部、魅力ある商店会等の特集 8商店会)		→		
事業費(千円)	34,332	11,340	11,496	11,496		
88②	<b>枝事業名</b>	大学等との連携による商店街支援	所管部	文化観光産業部	拡充	
<b>枝事業概要</b>		大学等が持つ専門性や人的資源を活かしながら、商店街の抱える潜在的な課題の解決に向けた取組みを支援していきます。また、大学等と地域(商店街)の連携・交流を進めることにより、商店街の魅力づくりを推進します。				
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画				
		30年度	31年度	32年度		
・大学等との連携による商店街支援事業の実施 6商店会	・大学等との連携による商店街支援事業の実施 12商店会	・大学等との連携による商店街支援事業の実施 8商店会(新規2商店会、2年目6商店会)	・大学等との連携による商店街支援事業の実施 10商店会(新規2商店会、2年目2商店会、3年目6商店会)	・大学等との連携による商店街支援事業の実施 6商店会(新規2商店会、2年目2商店会、3年目2商店会)		
事業費(千円)	42,323	14,107	18,136	10,080		

12 まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力による賑わいの創造

89	<b>計画事業名</b>	文化国際交流拠点機能等の整備	所管部	地域振興部	継続
計画事業概要		<p>四谷駅前地区第一種市街地再開発事業で取得する公益棟では、文化国際交流拠点としての機能を持たせるほか、スポーツができる機能を整備し、駅前に新たな賑わいをもたらす交流拠点の形成を図ります。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
29年度末の現況(予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
・整備の促進	・整備完了・運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事</li> <li>・スポーツができる機能の運用手法の決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竣工予定</li> <li>・スポーツができる機能の運用準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツができる機能の運用開始</li> </ul>	
事業費(千円)	—	—	—	—	

90	<b>計画事業名</b>	新宿の魅力としての文化の創造と発信	総事業費	117,982	
計画事業概要		<p>区民が誇れ、来街者が繰り返し訪れたい「賑わい都市・新宿」の実現を目指し、新宿のまちの多彩な文化歴史資源、文化芸術資源を活かして、新宿ならではの魅力を創造・発信していきます。</p>			
90①	<b>枝事業名</b>	新宿フィールドミュージアムの充実	所管部	文化観光産業部	拡充
枝事業概要		<p>新宿の文化資源を活用した多様な主体による文化芸術イベントを集約し、音楽・美術・演劇・伝統芸能・パフォーマンス・まち歩き・歴史探訪など、幅広いジャンルのイベントからなる「新宿フィールドミュージアム」として実施することにより、新宿のまちの魅力を創造・発信します。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
29年度末の現況(予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新宿フィールドミュージアム参加団体数 90団体/年</li> <li>・新宿フィールドミュージアムの認識度 30%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新宿フィールドミュージアム参加団体数 120団体/年</li> <li>・新宿フィールドミュージアムの認識度 40%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新宿文化センターを活用したコアイベントの実施</li> <li>・文化月間(9月～11月)を設定し、広く情報発信</li> <li>・ホームページの多言語化による情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化月間(7月～11月)を設定し、広く情報発信</li> </ul>	<p style="text-align: right;">→</p> <p style="text-align: right;">→</p> <p style="text-align: right;">→</p>	
事業費(千円)	83,942	27,219	28,230	28,493	

90②	枝事業名	和を伝えるプログラム	所管部	文化観光産業部	新規
枝事業概要		東京2020オリンピック・パラリンピックとその後を見据え、外国人観光客を含む来街者を対象に、華道、茶道等の和の文化を体験できるプログラムを実施し、新宿のまちへの満足度を高めることで、繰り返し訪れたくなるまちづくりを進めます。 <東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業>			
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
・華道・茶道等の和を伝えるプログラムの実施 4回/年	・華道・茶道等の和を伝えるプログラムの実施 7回/年 ・参加者の満足度 90%	・華道・茶道等の和を伝えるプログラムの実施 6回	・華道・茶道等の和を伝えるプログラムの実施 6回	・華道・茶道等の和を伝えるプログラムの実施 7回	
事業費(千円)	34,040	10,619	10,814	12,607	

◆新宿クリエイターズ・フェスタなどの取組み

多様な文化・芸術を育む新宿のまちの遺伝子を活かし、アートのかでまちに新たなにぎわいと活力を生み出す夏の一大アートイベントである「新宿クリエイターズ・フェスタ」により、新宿駅周辺や歌舞伎町などの各所から新宿のまちの魅力を発信します。 また、「ふれあいフェスタ」「新宿まちフェス」の2つの主要イベントと商店街などが開催する協賛イベントからなる「大新宿区まつり」を区内各所で開催し、人々の交流の輪を広げるとともに、にぎわいを創出します。 <東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業>
--

◆文化体験プログラムの展開

専門性の高い文化芸術活動団体等と連携を図りながら、そのネットワーク、ノウハウ等を十分に活用した魅力あるプログラムを提供し、気軽に本格的な文化体験ができる機会を提供することにより、区民の文化芸術活動への参加のきっかけ作りを行います。
---

91	計画事業名	漱石山房記念館を中心とした情報発信	所管部	文化観光産業部	新規
計画事業概要		夏目漱石の顕彰について、若年層（小学生・中学生・高校生）を対象に全国規模でコンクールを実施するとともに、情報発信イベントの開催やオリジナルグッズの開発等を行うなど、29年9月に開館する漱石山房記念館を中心として漱石の功績を全国に広く情報発信していきます。			
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画			
		30年度	31年度	32年度	
・夏目漱石コンクールの応募件数 3,000件/年 ・漱石山房記念館の年間来館者数 40,000人/年	・夏目漱石コンクールの応募件数 3,600件/年 ・漱石山房記念館の年間来館者数 52,000人/年	・夏目漱石コンクール（読書感想文・絵画）の実施 ・情報発信イベントの開催 ・夏目漱石記念施設整備基金の運営 ・漱石山房記念館1周年記念オリジナルグッズの作成			
事業費(千円)	50,804	19,128	15,551	16,125	

※ 本個別施策に該当する計画事業（再掲）

○ 多彩な観光資源を活かした区内回遊の促進 (95)
----------------------------

注：（ ）内の数字は計画事業の事業番号です。

13 国際観光都市・新宿としての魅力の向上

92	計画事業名	新宿フリーWi-Fiの整備等			所管部	文化観光産業部	拡充
計画事業概要	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、訪日観光客から特に要望が多い無料公衆無線LAN環境を整備するとともに、一般社団法人新宿観光振興協会によるWi-Fi用ポータルサイトと連携した集客力や回遊性の向上を図ることにより、オリンピック・パラリンピック終了後も、旅行者が何度でも訪れたいくなるまちづくりを進めます。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>						
29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画					
		30年度	31年度	32年度			
<ul style="list-style-type: none"> <li>区が設置・管理する公衆アクセスポイント 32基 (既設18基、新規14基)</li> <li>新宿フリーWi-Fiに接続した利用者数 50万人/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区が設置・管理する公衆アクセスポイント 38基 (既設32基、新規6基)</li> <li>新宿フリーWi-Fiに接続した利用者数 70万人/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区が設置した公衆アクセスポイントの管理運用</li> <li>公衆アクセスポイントの新設 3基</li> <li>民間が管理している屋内アクセスポイント設定変更 50基</li> <li>プッシュ情報配信<sup>※1</sup>機能・AR機能<sup>※2</sup>の導入・運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆アクセスポイントの新設 3基</li> </ul>				
事業費(千円)	85,669	36,100	27,088	22,481			
<p>※1 プッシュ情報配信とは、データやコンテンツが利用者の端末に自動的に配信される方式のことをいいます。</p> <p>※2 AR (Augmented Reality) とは、拡張現実のことで、現実世界の物事に対してコンピュータによる情報を付加すること、または、そのようにしてコンピュータによる情報が付加された世界のことをいいます。</p>							

93	<b>計画事業名</b>	魅力ある観光情報の発信	所管部	文化観光産業部	新規
	<b>計画事業概要</b>	<p>国際観光都市としての魅力とブランド力の向上を図るため、官民一体で新宿の観光振興を担っている一般社団法人新宿観光振興協会の情報媒体を活用して観光情報を発信します。新宿ならではのパブリックアートをはじめとした魅力あるスポット等の新しい観光資源や、まちの記憶である文化歴史資源、イベントやグルメ等、新宿の持つ多様な魅力を観光客の視点から発信していきます。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
	29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画		
			30年度	31年度	32年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿の観光情報への接触度（ホームページビュー数）990,500ページビュー／年</li> <li>新宿の観光情報の発信（Facebook, Twitterの登録者数）15,000人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿の観光情報への接触度（ホームページビュー数）1,318,500ページビュー／年</li> <li>新宿の観光情報の発信（Facebook, Twitterの登録者数）25,800人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ、SNSの活用</li> <li>観光情報誌「新宿plus」の発行22万部</li> <li>観光情報発信拠点との連携</li> <li>海外へのプロモーション</li> <li>区を訪れる外国人旅行者の動線分析の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区を訪れる外国人旅行者の動線分析の結果を踏まえた観光情報の発信</li> </ul>	
	事業費（千円）	59,449	21,809	18,761	18,879

94	<b>計画事業名</b>	新宿観光案内所のサービス拡充	所管部	文化観光産業部	新規
	<b>計画事業概要</b>	<p>28年12月に開設した新宿観光案内所を、新宿の懐の深さや高いポテンシャルを発信する拠点にして、新宿を訪れる多くの方々に、区内の各エリアの魅力を提供することで回遊性を高め、何度も訪れたいくなる国際観光都市・新宿を目指します。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
	29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画		
			30年度	31年度	32年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内所の来所者数 23万人／年</li> <li>観光案内所の窓口対応件数 9.5万件／年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内所の来所者数 29万人／年</li> <li>観光案内所の窓口対応件数 12万件／年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿観光案内所の運営</li> <li>AR※を活用した案内板作成・運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ARを活用した案内板の運用</li> </ul>	
	事業費（千円）	98,482	34,911	31,768	31,803
<p>※AR（Augmented Reality）とは、拡張現実のことで、現実世界の物事に対してコンピュータによる情報を付加すること、または、そのようにしてコンピュータによる情報が付加された世界のことをいいます。</p>					

95	<b>計画事業名</b>	多彩な観光資源を活かした区内回遊の促進	所管部	文化観光産業部	新規
	計画事業概要	<p>区内のパブリックアートをはじめとした魅力あるスポット等の新しい観光資源を発掘するとともに、まちの記憶である文化歴史資源と併せて、マップ、ホームページ、広報紙等により情報発信します。また、観光資源情報検索システムを構築・活用することにより、新宿の多彩な観光資源を活かした区内回遊を促進します。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
	29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画		
			30年度	31年度	32年度
	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光資源情報検索システムの構築・運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリア別新宿観光マップの作成・配布 50万部</li> <li>観光資源情報検索システムの検討</li> <li>文化財説明板の英文併記 20基程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリア別新宿観光マップの作成・配布 55万部</li> <li>観光資源情報検索システムの構築・運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリア別新宿観光マップの作成・配布 60万部</li> </ul>
	事業費(千円)	30,972	9,742	12,584	8,646

96	<b>計画事業名</b>	観光案内標識の整備促進	所管部	文化観光産業部	拡充
	計画事業概要	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、国内外からの来街者が多く訪れる新宿駅周辺や、その他主要駅周辺の歩道上等へ、観光案内標識の整備を集中的かつ計画的に進めます。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
	29年度末の現況 (予定)	32年度末の目標	年度別計画		
			30年度	31年度	32年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内標識 23基 (新宿駅周辺20基、神楽坂駅1基、下落合駅1基、中井駅1基)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内標識 32基 (新宿駅周辺20基、神楽坂駅3基、下落合駅1基、中井駅1基、四谷駅2基、高田馬場駅1基、新大久保駅1基・信濃町駅1基・飯田橋駅1基・国立競技場1基)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標識新規設置 5基 (神楽坂2基、四谷2基、高田馬場1基)</li> <li>標識盤面更新 3基 (中井・下落合・神楽坂)</li> <li>標識新規設置に向けた調整 (新大久保・信濃町・飯田橋・国立競技場)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標識新規設置 4基 (新大久保・信濃町・飯田橋・国立競技場)</li> </ul>	
	事業費(千円)	25,264	15,077	10,187	—

97	計画事業名	新宿ブランドの創出に向けた取組みの推進	総事業費	—	
	計画事業概要	「しんじゅく逸品」を活かした新宿ブランドの創出に取り組むとともに、区内のパブリックアートをはじめとした魅力あるスポット等の新宿の多彩な観光資源を活用した区内回遊の促進を図ります。一般社団法人新宿観光振興協会と連携して情報発信を強化することにより、新宿ブランドの創出に向けた取組みを推進し、国際観光都市としての魅力とブランド力の向上を図っていきます。			
85①	枝事業名	(再掲) しんじゅく逸品の普及	所管部	文化観光産業部	新規
	枝事業概要	<p>「しんじゅく逸品マルシェ」を、一般社団法人新宿観光振興協会と連携して開催し、出展企業の商品・製品を「しんじゅく逸品」として登録するとともに、出展企業を対象とした「販売力強化セミナー」を開催し、販売力強化を支援します。「しんじゅく逸品」を広く普及することにより、区内中小企業等の新たなビジネスチャンスへの支援や、区内への誘客の促進、売上拡大と地域における消費につなげていきます。</p> <p>併せて、地場産業団体等への支援や「しんじゅく逸品」を活かした新宿ブランドの創出に取り組んでいきます。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
95	枝事業名	(再掲) 多彩な観光資源を活かした区内回遊の促進	所管部	文化観光産業部	新規
	枝事業概要	<p>区内のパブリックアートをはじめとした魅力あるスポット等の新しい観光資源を発掘するとともに、まちの記憶である文化歴史資源と併せて、マップ、ホームページ、広報紙等により情報発信します。また、観光資源情報検索システムを構築・活用することにより、新宿の多彩な観光資源を活かした区内回遊を促進します。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			
93	枝事業名	(再掲) 魅力ある観光情報の発信	所管部	文化観光産業部	新規
	枝事業概要	<p>国際観光都市としての魅力とブランド力の向上を図るため、官民一体で新宿の観光振興を担っている一般社団法人新宿観光振興協会の情報媒体を活用して観光情報を発信します。新宿ならではのパブリックアートをはじめとした魅力あるスポット等の新しい観光資源や、まちの記憶である文化歴史資源、イベントやグルメ等、新宿の持つ多様な魅力を観光客の視点から発信していきます。</p> <p style="text-align: right;">＜東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業＞</p>			

※ 本個別施策に該当する計画事業（再掲）

- 自転車等の適正利用の推進（自転車シェアリングの推進）（75④）
- 新宿の魅力としての文化の創造と発信（和を伝えるプログラム）（90②）

注：（ ）内の数字は計画事業の事業番号です。